



◇◇◇ 基 調 講 演 ◇◇◇

「武道 国際化の時代に柔道の果たすべき役割」

山 下 泰 裕

1. 柔道を始めたきっかけ
  - ◆ 暴れん坊
  - ◆ クラスメートの登校拒否
  - ◆ 表彰状
2. 素晴らしい柔道の恩師との出会い
  - ◆ 白石先生の教え
  - ◆ 夢
3. 東海大学への進学
  - ◆ 松前重義 東海大学創始者との出会い
  - ◆ 佐藤先生との出会い
  - ◆ 柔道創始者 嘉納治五郎先生について学ぶ
4. 夢の実現
  - ◆ 1980年 モスクワ五輪ボイコット
  - ◆ 1984年 ロス五輪（足の怪我）
  - ◆ 戦った選手たちの友情
5. 柔道ルネッサンス活動
  - ◆ 人づくり、人間教育の柔道界をめざして
  - ◆ 伝統とは
  - ◆ 他の競技団体、他の国々に広がる活動
6. NPO法人（柔道教育ソリダリティー）の設立
  - ◆ 2003年9月 I J F 教育コーチング理事に就任
  - ◆ 199の加盟国や地域
  - ◆ 貧しい国々
  - ◆ 柔道衣、教材、畳などの支援
  - ◆ 全日本柔道連盟 「海外への柔道指導者派遣の目的」作成
7. 柔の心
  - ◆ 戦う相手は敵ではない ⇒ ヘーシング選手・ラシュワン選手
  - ◆ ジャック・ロゲ IOC 会長との会話
  - ◆ 礼の心 ⇒ 欧米・イスラムの国々
  - ◆ 『道』とは ⇒ 日常生活や人生に生かせるもの
  - ◆ プーチン首相との会話
  - ◆ デイビッド・ドイエからの手紙
8. 神奈川県体育協会の会長に就任
  - ◆ 日常生活でもフェアプレー
  - ◆ スポーツを通じた いじめ防止
9. 再び伝統とは

